

海外提携校からの短期研修を実施。

薬学部

台北医学大学 (台湾)

● 林揚智さん ● 巫靚嬋さん
[7月30日(月)~8月26日(日)]

2013年度から毎年実施している学生交流事業(派遣・受入れ)は、今年度で6回目となります。研修は、アインファーマシーズ、JCHO札幌北辰病院、札幌東徳洲会病院等への学外施設訪問など、盛りだくさんのプログラムが用意され、本学学生も各施設に同行して留学生を支援しました。8月23日(木)には報告会を開催、多くの教員やサポート学生が参加しました。プレゼンテーションの最後には、留学生がお世話になった教員に対して感謝の意を日本語でスピーチする感動的な場面もみられました。2019年3月には本学学生が台北への派遣も予定しており、今後も両校の活発な交流が期待されます。



歯学部附属歯科衛生士専門学校

台北医学大学(台湾)

[8月27日(月)~31日(金)]

歯学部附属歯科衛生士専門学校において台北医学大学からの短期研修生4名を受け入れました。本校1年生とともに、組織発生学や歯科予防処置論の講義をはじめ、アルジネート印象材の取扱いやマネキン実習の歯科診療補助論、キュレットスケーリングの歯科予防処置論、ブラッシング法の歯科保健指導論を受講しました。スマートフォンのアプリを駆使しながら在校生と交流し、台湾と日本の文化や生活など様々な情報を交換しました。



歯学部

イエテボリ大学 (スウェーデン)

● Jiang Xuesongさん [7月2日(月)~24日(火)]
● Fredrik Engströmさん [7月17日(火)~20日(金)]
● Johannes Valdemar Daniel Malmberg Janssonさん
● Frida Hjerténさん ● Frida Hanssonさん
[7月17日(火)~24日(火)]

極東国立総合医科大学 (ロシア)

● Elizaveta Sukhoveiさん
● Igor Shibanovさん [7月9日(月)~27日(金)]

ルブリン医科大学 (ポーランド)

● Karolina Kowalikさん [7月17日(火)~23日(月)]

ストラスブール大学 (フランス)

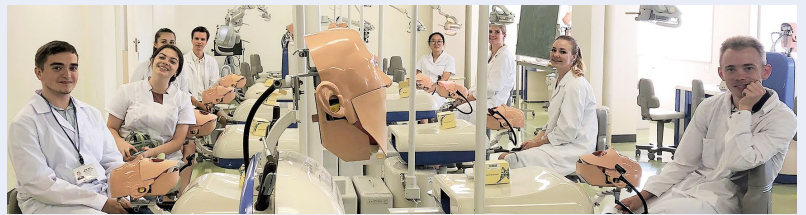
● Cléa Wagnerさん [7月11日(水)~9月14日(金)]

中山大学 (中国)

● Liu Jiangchenさん ● Wang Benさん ● Liu Yiwenさん
● Lin Yujingさん ● Lu Yunyangさん ● Zhou Ziyuさん
[7月30日(月)~8月24日(金)]

研修の前半は、3回目の参加となる極東国立総合医科大学のElizaveta Sukhoveiさんがリーダーとなり、イエテボリ大学、極東国立総合医科大学、今回が初の受入れとなるルブリン医科大学、ストラスブール大学(フランス)の総勢9名で歯学部各研究室や、歯科クリニック、大学病院で研修を行いました。昨年度の研修で交流した本学学生との再会で笑顔もみられました。研修の後半は、中山大学の皆さんが熱心にプログラムに取り組み、一緒に来日した同大学の職員の方も研修を見学されました。最終日の報告会では、「蛍の光」を日本語で歌うパフォーマンスもあり、大変充実した研修となりました。

6月に実施したチュロンコン大学(タイ)の研修も含め、今夏、歯学部では17名の海外研修生を受け入れました。今後ますます活発な国際交流が期待されます。



台北医学大学(台湾)との合同シンポジウムを開催。

8月20日(月)10時から、中央講義棟10階において合同シンポジウムが開催されました。浅香学長からの冒頭挨拶の後、歯科医学教育、バイオマテリアル、そしてデュアルディグリー・プログラムなどに関する3つのセッションが16時近くまで行われました。それぞれの発表では参加者から活発な質疑応答が行われ、大変有意義なシンポジウムとなりました。最後には両校でプレゼント交換が行われ、終始和やかな雰囲気のなかで約80名の参加者が交流しました。今後は交互に開催することで合意し、来年の第2回合同シンポジウムは台北医学大学で開催予定です。学部学生の交流も含め、両校のますますの活発な交流が期待されます。



延世大学(韓国)教員と大学院生が来学。

8月28日(火)、延世大学から教員3名および大学院生10名が来学されました。午前には本学の概要説明の後、キャンパスを見学し、臨床福祉学科では介護用機器とOSCEに関する説明が行われました。午後は札幌あいの里キャンパスに移動し、地域包括ケアセンターにおいて見学と意見交換が行われました。来訪された教員から本学との学術交流を望む声もあり、今後、隣国である韓国との交流の深まりも期待されます。



イエテボリ大学(スウェーデン)との教員意見交換会を開催。

9月19日(水)に口腔衛生学科の2名の教員とインターナショナル・オフィスの職員1名が来学され、歯学部附属歯科衛生士専門学校の専任教員と意見交換をしました。本校の教育システムを紹介するとともに、イエテボリ大学での3年間の教育内容をお聞きました。イエテボリ大学は Semester制で、1年次から専門基礎科目と臨床科目を同時に進行させ、特に、放射線学や麻酔学には相当の時間を割いて教育しているようです。より臨床色の濃い教育内容となっている印象を強く受けました。短い時間ではありましたが、大変有意義なひと時を過ごすことができ、最後に記念品の交換をしました。2019年3月中旬には短期間、イエテボリ大学へ研修を希望する本校学生がいることをお伝えし、今後詳細について協議していくことで合意しました。また、同日に外来勤務の歯科衛生士も参加して、スウェーデンの歯科予防技術を学ぶセミナーが多職種連携シミュレーション実習室で開催されました。今後さらに相互交流が発展すると期待されます。

